

## 2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	RCシェル構造小委員会		主 査 名：武藤 厚 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：大崎 純
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・各種のルーフシェルについて、自由曲面などの新しい設計手法や新工法を含め、経時変化を含めた静的・動的な力学的挙動の評価について整理する。これらを基に、今後の各種連続体構造の実用的な設計・評価手法の確立に寄与する。</p> <p>・1/2 年目：既往の研究・設計事例の調査、耐力・振動特性・長期変形等に関する分析を実施し、構造設計ガイドライン策定への準備を行う</p> <p>・3/4 年目：「(仮)RC シェルの構造設計ガイドライン」の作成出版・準備をする</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：武藤 厚 (名城大学 理工学部・建築学科) 幹事：原 隆 (徳山工業高等専門学校 土木建築工学科) 委員：今川憲英 (東京電機大学)、内山学 (清水建設)、佐々木睦朗 (法政大学)、 田中正史 (岐阜工業高等専門学校)、堀直人 (国士舘大学)、前田寿朗 (早稲田大学)、 松本慎也 (近畿大学)、加藤史郎、高山誠、西村敏雄、真下和彦		
設置 WG (WG 名：目的)	RC 厚肉床壁構造設計法検討 WG：自由度の高い床壁構造を対象に、壁の面内・面外剛性の評価や応答の限界値に関する検証等を行い、構造設計手法を整理する		
2013 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 耐力・振動特性・長期変形等に関する最新の動向の分析が出来た 2. 新しい設計手法や新工法に関する情報の整理が出来た 3. RCシェルに関する構造設計手法への提案の項目が整理出来た
委員会活動の問題点 ・課題	1. 構成委員間の有益な情報交換が限定された範囲にとどまった。 2. 小委員会としての成果の公表が遅れている。